



2015年11月2日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
 (URL: www.xinhuaholdings.com)
 代表者名 最高経営責任者 (CEO)
 レン・イー・ハン
 (東証市場第二部 コード番号: 9399)
 連絡先 経営企画室マネージャー
 高山 雄太
 (電話: 03-4570-0741)

行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況及び
 資金使途等の変更に関するお知らせに関するお知らせ

I. 行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況

当社2015年10月における行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況について、以下のとおり、お知らせいたします。

1. 銘 柄 名	2015年8月18日発行 新華ホールディングス・リミテッド新株予約権 (第三者割当)
2. 対象月間の交付株式数 (株)	254,121 株
3. 対象月に行使された 新株予約権数 及び対象月間における行使比率	254,121 個 (発行総数の11.06%)
4. 対象月の前月末時点における 未行使新株予約権数	2,259,399 個
5. 対象月の月末時点における 未行使新株予約権数	2,005,278 個

6. 対象月間における行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
2015年10月1日	-	-	198.9	-
2015年10月2日	-	-	203.4	-
2015年10月5日	11,320	-	213.3	2,414,556



行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
2015年10月6日	-	-	227.7	-
2015年10月7日	-	-	225.0	-
2015年10月8日	13,051	-	216.0	2,819,016
2015年10月9日	35,780	-	208.8	7,470,864
2015年10月13日	50,000	-	208.8	10,440,000
2015年10月14日	-	-	207.9	-
2015年10月15日	50,000	-	206.1	10,305,000
2015年10月16日	50,000	-	207.0	10,350,000
2015年10月19日	5,410	-	222.3	1,202,643
2015年10月20日	24,000	-	239.4	5,745,600
2015年10月21日	-	-	268.2	-
2015年10月22日	4,540	-	266.4	1,209,456
2015年10月23日	-	-	268.2	-
2015年10月26日	4,820	-	253.8	1,223,316
2015年10月27日	-	-	252.9	-
2015年10月28日	-	-	245.7	-
2015年10月29日	5,200	-	240.3	1,249,560
2015年10月30日	-	-	243.9	-

※ 対象月の前月末時点における発行済株式数（普通株式及び優先株式）：2,815,876.79 株〔うち自己株式数：0（株）〕

7. 行使制限に関する状況（上場規程第434条に基づく行使制限の遵守状況）

① すべての回数を合算した 交付株式数 (株)	② 発行の払込日時点における 上場株式数 (株)	③ 行使制限に係る行使比率 (① ②) (%)
254,121	2,552,776.79	9.95%

II. 行使価額修正条項付新株予約権の買戻し及び資金用途等の変更

当社は2015年8月17日付プレス・リリース「第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の発行及びコミットメント条項付買取契約締結に関するお知らせ」にて開示した行使価額修正条項付新株予約権（以下、「MS ワラント」といいます。）の資金用途及び支出予定時期を変更したことについて、以下のとおりお知らせいたします。

1. 経緯

当社は、当初マッコーリー・バンク・リミテッドを通して調達した資金を以下のとおり、運転資金、短期借入金の返済及びノートの返済に充てること予定しておりました。ただ、2015年10月28日付プレス・リリース「第三者割当（デット・エクイティ・スワップ）による新株式発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」にて開示したとおり、最近の当社の株価の低迷により、MS ワラントの行使により調達できた資金が予定よりかなり少ないこと、及び今後もこの状態がしばらく続く可能性が高いと考えているため、MS ワラントの行使により調達した資金により当社の債務を返済することは極めて難しいと判断いたしました。詳細は上記プレス・リリースをご参照下さい。そのため以下のとおり、MS ワラントの行使による資金用途等の変更をお知らせいたします。



2. 資金使途等の変更内容

表 1

	変更前		変更後	
	金額	支出予定時期	金額	支出予定時期
運転資金	340～506 百万円程度	2015 年 8 月から 2016 年 7 月ころ	469～975 百万円程度	2015 年 8 月から 2017 年 6 月ころ
短期借入金 の返済	124～127 百万円程度	2015 年 8 月から 2016 年 3 月ころ	なし	
ノートの返 済	156～608 百万円程度	2015 年 8 月から 2016 年 6 月ころ	なし	

(注1) 当初 MS ワラントの行使による資金調達額の下限は株価が 300 円であること、また上限は株価が 600 円であることを前提としていましたが、最近の当社の株価の低迷により、現在、下限は株価が 220 円であること、また上限は株価が 500 円であることを前提としています。

(注2) 上記表 1 の数値は、各項目で四捨五入して表示しています。

(注3) 上記、変更後の運転資金の使途の内訳は以下のとおりです。

表 2

	百万円程度
監査法人支払	40 ～ 80
賃料等	35 ～ 51
給与等	98 ～ 133
弁護士等専門家費用	118 ～ 164
その他費用	63 ～ 124
新華モバイルの運転資金（設備投資、マーケティング費用、人件費等）	55 ～ 242
GINSMS の運転資金（仕入れ、開発費、マーケティング費用、人件費及び専門家費用等）	60 ～ 181

2015 年 10 月 28 日付プレス・リリース「第三者割当（デット・エクイティ・スワップ）による新株式発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」にて開示した第三者割当が、定時株主総会の承認を得ることができたら、上記表 1 のとおり、MS ワラントの行使により調達した資金を短期借入金及びノートの返済に充てることはなくなります。ただ、当社は、引き続き上記表 2 の運転資金を確保する必要があるため、MS ワラントの一部を買戻すことはせず、MS ワラントの行使により調達した資金を 2017 年 6 月ころまでの運転資金として使用することといたしました。

(注) 本書の数値は、1 米ドル＝120.90 円（2015 年 10 月 30 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））にて換算しております。

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。